

## 後期授業形態について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年8月31日）

後期はオンライン授業を基礎とし、対面授業を一部行うという措置が取られるようですが、その場合、オンライン授業の科目と対面授業の科目が連続する場合も考えられます。その場合、対面授業を大学で受けたのちにオンライン授業を受けられる環境（主に下宿生は自宅と考えられますが）に授業間の時間で移動し、オンライン授業を受講するという事も考えられます。その場合私たち学生に多大な負担がかかり、非常に不都合です。そのため、学内でオンライン授業を受けられる環境（声を出すことのできる場所が望ましい）を整備する、もしくは対面授業をオンラインでも配信し、対面、オンラインを選択できるようにする、といった措置が必要になるのではないかと思います。その点について現在検討されていることをお聞きしたいです。

【回答】（回答日：2020年9月8日）

（回答者：教育推進・学生支援部教務企画課）

御意見ありがとうございます。「令和2年度後期の授業実施について」でお知らせしましたとおり、令和2年度後期授業については、オンライン授業を中心に実施し、対面授業等が必要と認められた科目については対面で授業を実施しますが、コロナウイルスの影響で来校できない方には、当該授業の内容を同時配信、録画配信、補講等に対応します。

オンライン講義の受講、授業資料のダウンロード、休憩などのために利用する感染症対策を施した共有スペースは、前期に引き続き学部・大学院・国際高等教育院で検討しています。後日発表される予定ですので、確認してください。